

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【公表番号】特表2013-519636(P2013-519636A)

【公表日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-027

【出願番号】特願2012-552352(P2012-552352)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/755 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 38/43 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 14/755 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 37/465

A 6 1 P 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月7日(2014.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのPEG重合体および少なくとも1つの多糖とコンジュゲートしたFVIIIバリエーション。

【請求項2】

前記多糖がPSAである、請求項1に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項3】

末端欠失型Bドメイン内のO連結オリゴ糖を介してPEG重合体またはPSA重合体と共有結合によってコンジュゲートしたBドメイン末端欠失型FVIII分子であり、FVIII活性化が前記O連結重合体の除去をもたらす、請求項1～2のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項4】

末端欠失型Bドメイン内のO連結オリゴ糖を介してPEG重合体と共有結合によってコンジュゲートしており、N連結オリゴ糖を介して少なくとも1つのPSA重合体と共有結合によってコンジュゲートしている、請求項1～3のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項5】

A1ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖およびA3ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された2～4つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項6】

A1ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された1つまたは2つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項 7】

A3ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された1つまたは2つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項 8】

前記PEG重合体のサイズが30～50kDaである、請求項1～7のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項 9】

PSA重合体のサイズが40～50kDaである、請求項1～8のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項 10】

Bドメイン末端欠失型FVIIIバリエーションであり、Bドメインが配列番号2に記載のアミノ酸配列を含む、請求項1～9のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーション。

【請求項 11】

請求項1～10のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーションを作製する方法であって、FVIII分子を少なくとも1つのPEG重合体および少なくとも1つの多糖とコンジュゲートする工程を含む方法。

【請求項 12】

請求項11に記載の方法によって取得されたFVIIIバリエーション。

【請求項 13】

請求項1～10または12のいずれか一項に記載のFVIIIバリエーションを含む医薬組成物。

【請求項 14】

1つまたは複数の薬学的に許容できる添加剤をさらに含む、請求項13に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

請求項1～10のいずれか一項もしくは請求項12に記載のFVIIIバリエーションまたは請求項13もしくは14に記載の医薬組成物を含む医薬。

【請求項 16】

血友病Aを治療するための、請求項15に記載の医薬。